

# セキュリティ



セキュリティ機能について .....	10-2
暗証番号の変更 .....	10-3
操作暗証番号を変更する .....	10-3
PINコード/PIN2コードを変更する .....	10-3
本機のロック .....	10-3
電源On時ロックを設定/解除する .....	10-3
キー操作ロック .....	10-4
USIM照合を設定/解除する .....	10-4
PIN認証を設定/解除する .....	10-4
機能別のロック .....	10-5
機能別にロックする .....	10-5
シークレットモードを設定/解除する .....	10-6
シークレットデータフォルダ .....	10-6
モバイルトラッカー .....	10-6
お買い上げ時の状態に戻す(メモリ消去/リセット) .....	10-7
メモリ消去 .....	10-7
設定リセット .....	10-7
オールリセット .....	10-8

## セキュリティ機能について

本機では、安全&安心にご使用していただくために、様々なセキュリティ機能をご用意しています。  
この章では、本機に搭載されているセキュリティ機能について説明します。

### 本機のロック

次の方法で本機をロックできます。ロックを解除しない限り、本機の操作を禁止／制限します。

- 暗証番号によるロック

設定した暗証番号を使用したロックです。  
操作暗証番号、PINコード、USIMパスワードを使ったものがあります(☎P.10-3)。



### 機能別のロック

電話帳やメールなどの機能ごとに操作を禁止／制限します。  
各機能を使用する際に、操作暗証番号の入力が必要になります。  
シークレットモードを設定すると、秘密のデータを隠すことができます。



### お買い上げ時の状態に戻す

電話帳などの登録情報を消去したり、各機能での設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

## 暗証番号の変更

本機では、操作作用暗証番号とPINコード／PIN2コードを暗証番号として利用できます。

### 操作作用暗証番号を変更する

お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「暗証番号変更」

2 現在の操作作用暗証番号を入力 →  (OK)



3 新しい操作作用暗証番号(4～8桁)を入力 →  (OK)

4 もう一度新しい操作作用暗証番号を入力 →  (OK)

### PINコード／PIN2コードを変更する

1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「PIN変更」／「PIN2変更」

• PINコード／PIN2コードを設定する場合には、「PIN認証」を「On」にします(☞P.10-4)。

2 現在のPINコード／PIN2コードを入力 →  (OK)

3 新しいPINコード／PIN2コード(4～8桁)を入力 →  (OK)

4 もう一度新しいPINコード／PIN2コード(4～8桁)を入力 →  (OK)

#### 使いこなしチェック!

##### 設定

- PINコードを変更する (☞P.13-17)
- PIN2コードを変更する (☞P.13-17)
- 操作作用暗証番号を変更する (☞P.13-17)

## 本機のロック

本機では、ロックの方法として次の方法を用意しています。

- 電源On時ロック
- キー操作ロック
- PIN認証
- USIM照合

### 電源On時ロックを設定／解除する

「On」に設定すると、電源を入れることに操作作用暗証番号の入力が必要になります。

1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「電源On時ロック」

2 「On」／「Off」

3 操作作用暗証番号を入力 →  (OK)

• 「On」に設定すると、本機の電源を入れてから操作作用暗証番号を入力するまでの間、電話の着信を含むすべての操作が行えません。

## キー操作ロック

「On」に設定すると、待受画面でいずれかのボタンを押したときに操作暗証番号の入力画面が表示されます。操作暗証番号を入力するとキー操作ロックが解除されて本機を操作できます。

- 1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「キー操作ロック」
- 2 「On」 / 「Off」
- 3 操作暗証番号を入力 →  (OK)

- キー操作ロックを設定していても、電話を受けるなど一部の操作は行えます。
- 設定後、待受画面に戻ります。いずれかのボタンを押すと、操作暗証番号の入力画面が表示されます。操作暗証番号を入力してキー操作ロックを解除すると、「キー操作ロック」の設定は自動的に「Off」になります。

## USIM照合を設定／解除する

本機に他のUSIMカードが取り付けられたとき、USIMパスワードを入力しないと使用できないように設定できます。

- 1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「USIM照合」
- 2 「On」 / 「Off」
- 3 USIMパスワード(4～8桁の任意の番号)を入力 →  (OK)

- 「On」に設定する場合は、もう一度USIMパスワード(4～8桁の任意の番号)を入力し、 (OK)を押します。
- USIMパスワードとは、USIMカードの認証に使用する専用のパスワードです。USIMパスワードが一致すれば、他のUSIMカードでも本機を使用できます。USIMパスワードは、「USIM照合」を「On」に設定するたびに変更できます。
- USIMパスワードを忘れたときは、「USIM照合」を「On」に設定したUSIMカードを本機に取り付けて、オールリセット(●P.10-8)を行います。

## PIN認証を設定／解除する

PINコードはUSIMカードの暗証番号です。USIMカードについては「USIMカードのお取り扱い」(●P.1-6)を参照してください。  
電源を入れるたびにPINコードによる認証をする場合は、「On」に設定します。

### 設定する

- 1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「PIN認証」
- 2 「On」 / 「Off」
- 3 PINコードを入力 →  (OK)

## 解除する

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回続けて間違えると、PINロックまたはPIN2ロックが設定され、本機の使用が制限されます。PINロックまたはPIN2ロックを解除するときは、次の操作を行います。

- 1 PINロック解除コード(PUKコード)の入力画面が表示されている状態でPUKコードを入力→ (OK)
- 2 新しいPINコード/PIN2コード(4~8桁)を入力→ (OK)
- 3 もう一度新しいPINコード/PIN2コード(4~8桁)を入力→ (OK)

### 注意

- PINロック解除コードまたはPIN2ロック解除コード(PUK/PUK2コード)については、お問い合わせ先(☎P.14-24)までご連絡ください。
- PINロック解除コードを10回続けて間違えると、USIMカードがロックされます(途中で電源を切っても連続として数えます)。
- USIMカードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(☎P.14-24)までご連絡ください。

### 使いこなしチェック!

#### 設定

- 電源On時ロックを設定する (☎P.13-17)
- キー操作ロックを設定する (☎P.13-17)
- USIM照合を設定する (☎P.13-17)
- PIN認証を設定する (☎P.13-17)

## 機能別のロック

### 機能別にロックする

機能別ロックを設定すると、電話帳、カレンダー/メモ帳/予定リスト、メール、通話履歴、データフォルダの各機能呼び出すごとに操作暗証番号の入力が必要になります。

- 1  →「設定」→「セキュリティ設定」→「機能別ロック」
- 2 ロックする機能をチェック →  (保存)
- 3 操作暗証番号を入力 →  (OK)

## シークレットモードを設定／解除する

「表示しない」に設定すると、電話帳の一覧画面やメールのフォルダ、カレンダーのスケジュール、予定リストを表示したときに、各機能でシークレットを設定している登録内容が表示されなくなります。

- 1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「シークレットモード」
- 2 操作暗証番号を入力 →  (OK)
- 3 「表示する」／「表示しない」

・「シークレットモード」を「表示する」に設定しても、本機の電源を入れ直すと「表示しない」に設定されます。

## シークレットデータフォルダ

「表示しない」に設定すると、データフォルダを表示したときに、シークレットモードを設定したサブフォルダが表示されなくなります。

- 1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「シークレットデータフォルダ」
- 2 操作暗証番号を入力 →  (OK)
- 3 「表示する」／「表示しない」

・「シークレットデータフォルダ」を「表示する」に設定しても、本機の電源を入れ直すと「表示しない」に設定されます。

## モバイルトラッカー

「On」に設定すると、設定したときと異なるUSIMカードが取り付けられたとき、指定した宛先にSMSを送信してお知らせします。宛先は2件まで指定できます。

- 1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「モバイルトラッカー」
- 2 操作暗証番号を入力 →  (OK)
- 3 設定欄を選択 → 「On」
- 4 宛先欄を選択
- 5 To欄を選択 → 宛先を入力 →  (保存)
  - ・電話帳から宛先を登録する場合は、To欄を反転表示 →  → 「電話帳」 → 電話帳を検索し、選択 (P.2-18) → 電話番号を選択します。
- 6 送信者欄を選択 → 送信者名を入力
- 7  (保存) → 表示内容を確認

## 8 (同意)

- 表示内容の承諾を拒否するときは、 (拒否)を押します。

- 異なるUSIMカードが取り付けられると、起動中に指定した宛先にSMSが送信されます。USIMカードを差し替えた相手には気づかれませんが、モバイルトラッカーを設定するときに、操作暗証番号を3回続けて間違えた場合もSMSが送信されます。
- 宛先を削除するときは、操作⑤でを押して「削除」を選択します。

### 使いこなしチェック!

#### 設定

- 機能別ロックを設定する (☞P.13-17)
- シークレットモードを設定する (☞P.13-17)
- データフォルダのサブフォルダにシークレットモード設定をする (☞P.13-17)
- モバイルトラッカーを設定する (☞P.13-17)

## お買い上げ時の状態に戻す (メモリ消去／リセット)

### メモリ消去

データフォルダ、メール、本機の電話帳、カレンダー／メモ帳／予定リスト、ユーザ辞書の登録内容を消去できます。すべてまとめて消去することもできます。

- 「設定」→「メモリ設定」→「本体」→「メモリ消去」
- 消去したい項目をチェック  
→ (削除)
- 操作暗証番号を入力  
 (OK) →「はい」

### 設定リセット

設定メニューの登録・設定内容、ツールメニューの「アラーム」の登録・設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、次の内容はリセットされません。

設定メニュー	リセットされない内容
通話設定	「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番電話設定」の設定内容 「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「転送電話設定」の登録・設定内容 「通話サービス」→「割込通話」の設定内容 「通話サービス」→「発着信規制」の設定内容 「着信拒否」→「電話番号指定」→「拒否リスト編集」の登録内容
電話帳	「オーナー情報」の電話番号、USIMカードの「グループ設定」の登録内容・グループ名
セキュリティ設定	「USIM照合」「PIN認証」「PIN変更」「PIN2変更」
カレンダー	「カレンダー」の登録・設定内容

1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「リセット」 → 「設定リセット」

2 操作暗証番号を入力 →

(OK) → 「はい」

• 「はい」を選択したあと、本機は再起動します。

## オールリセット

本機の電話帳や発信履歴／着信履歴、メール、データフォルダの登録内容および各機能の設定を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。ただし、お買い上げ時にあらかじめ保存されているデータフォルダ内のファイルは、消去されません。

1  → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「リセット」 → 「オールリセット」

2 操作暗証番号を入力 →

(OK) → 「はい」

• 「はい」を選択したあと、本機は再起動します。

## 使いこなしチェック!

### 設定

- 本機をお買い上げ時の状態に戻す (☞ P.13-17)
- 設定をリセットする (☞ P.13-17)